

平成 30 年度

定期監査等結果報告書

(選挙管理委員会)

豊前市監査委員

## 第1 監査の概要

### 1. 監査の対象

選挙管理委員会

### 2. 監査の範囲

平成30年度（平成30年4月～平成30年10月）  
財務事務並びにその他の事務の執行状況

### 3. 監査の期間

平成30年12月3日 ～ 平成30年12月26日まで

### 4. 監査の方法

選挙管理委員会から提出された資料及び提示のあった書類等に基づいて関係職員から実情を聴取し、関係諸帳簿の全部又は一部を抽出して、財務及び事業等に関する事務事業の執行が法令等の定めるところに従って適正かつ効率的に執行されているかを主眼として監査を実施した。

## 第2 監査の結果

選挙管理委員会における財務等に関する事務事業は、概ね適正に執行されているものと認められたが、一部の事務処理において改善、検討を要する事項が見受けられたので、これらについては適正な事務処理を行うとともに、今後は十分研鑽され、財務事務等の執行について万全を期されるよう望むものである。

なお、改善、検討を要する事項は次のとおりである。

## 記

### 1. 備品台帳の整備について

今回の監査では、備品台帳に記載された現品の有無、選挙投票所ごとの備品台帳が整備されていない等、備品について不十分な面が散見された。

備品台帳に記載の備品について定期的に台帳と現品を照合する等の点検の上、整備を行い、備品の管理が軽視されることがないように、効果的な財産の管理に努められたい。

また、選挙投票所となっている市内公民館(教育委員会担当)に備品の所管換えの依頼を行うことを検討し、備品の効率的かつ適正な併用を図られたい。